

第26回 通常総会 会長あいさつ

平成28年6月6日（月）13：30～

大分県建設会館 5階 大ホール



大分県環境保全協議会会長 利 光 正 臣

第26回環境保全協議会通常総会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様方には、平素より当協会の事業運営にご協力を頂き、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

また、大分県生活環境部柴田部長様、大分市環境部奈須部長様を始め、関係機関、関係団体のご来賓の方々には、公務ご多忙のなかご臨席を賜り厚くお

礼申し上げます。

ご案内のとおり、日本経済につきましては、世界的な危機に接する状況の中で消費税の延期が決まったところですが、我々中小企業にとって地方創生や景気回復には内需拡大が大変重要なことであります。

国や県におきましても、地方創生のなかで、農業の再生と6次産業のコラボレーションなど、地域を活性化するためには、地域という視点からの各種取組が経済や社会的課題の解決につながるということで、そのことが我々会員の皆様にとっても大変いいことだろうと思っております。

環境問題においては、PM2.5やCO2削減の問題など、各種対策に取り組んでおりますが、まだまだ数値が高い状況にあり、世界的には地球温暖化による洪水など、まだまだ環境面においては多くの課題があります。

県においては、源泉数、湧出量ともに日本一を誇る「おんせん県おおいた」を支える温泉資源のほか、国東半島・宇佐地域の世界農業遺産、日本ジオパークに認定された姫島・豊後大野など、豊かな自然環境を未来に継承するため、身近なごみ問題から地球規模での問題に至るまで各種環境施策の新たな展開として、環境保全活動を通じて地域活性化を図る「おおいたうつくし作戦」を推進しています。

当協議会といたしましては、皆様からの要望も踏まえ、地域における環境保全の取組を進め、地域活性化と持続可能な地域づくりにつなげていくよう、関係機関や関係団体と連携し知識技術の向上や研修等の各種事業を実施していきますので、会員の皆様には、これまで以上のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。